

こうとう民報

2013年7月号 105

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 江東区民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

江東区参院選結果特集

大躍進 日本共産党 比例5議席、選挙区3議席

当選者



たつみこうたろう (大阪)



井上さとし(比例)



小池 あきら(比例)



倉林明子(京都)



仁比そうへい(比例)

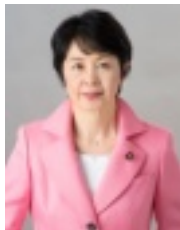


山下芳生(比例)



糸数慶子(沖縄・推薦)

日本共産党推薦



紙智子(比例)



吉良よし子 (参議院議員)

参院選でのご支援、本当にありがとうございました。
比例代表の5議席と3選挙区合わせて8議席の当選という素晴らしい結果です。
参議院の日本共産党は、議案提案権を持つ議員団となりました。
自民・公明政権と正面对決の日本共産党への熱い期待をひしひしと感しています。
私、吉良よし子は、若者の雇用拡大、ブラック企業ゼロ、社会保障の切り捨てと消費税ストップ、原発再稼働や憲法改悪ストップなど、みなさまから寄せられた声をしっかりと国会の場で生かしてまいります。
暑いさなかに、都議選と連続する選挙戦を全力で支えていただき、私、吉良よし子を国会まで押し上げていただいたことは、決して忘れません！皆様の期待に応えるよう全力を尽くします。重ねて感謝を申し上げます。

7月22日 日本共産党江東地区委員長 吉田 年男

日本共産党と東京選挙区吉良よし子へのみなさんのご支持ご支援をいただきまして、当選させることができました。
日本共産党比例代表では5議席、選挙区では、東京・京都・大阪で3議席を回復して8議席を獲得し、非改選と合わせて議案提案権をもつ躍進を遂げました。
全都是以、比例代表で77万票余で第2党、江東区では、自民・みんなの党について公明党を上回る第3党になりました。
今後とも安倍政権の暴走に立ち向かい、選挙で掲げた公約の消費税の増税をゆるさず暮らしを守り、原発ゼロ、憲法9条守れなどのみなさんの願いを実現するために全力を尽くします。

江東区の参院選(比例代表)の結果

江東区の投票率 55.16% (前回 60.51%)

東京選挙区の結果は、2面に紹介。

Table with 10 columns: Party, Hongo (2013.7.21) Votes and Rate, Hongo (2010.7.11) Votes and Rate, Candidates. Rows include Japanese Communist Party, Liberal Democratic Party, etc.

酷暑

梅雨期は例年より20日も早く終わり、35度をこえる炎暑で都内では60人も熱中症で亡くなりました。その最中、参院選の熱闘が展開。今後3年間は国政選挙の予定がないだけに、くらしと景気・原発・憲法・外交などで、国の進路をめぐる歴史の岐路となる選挙でした。アベノミクスの幻想がふりまかれ、自民圧勝で「ねじれ解消」を果たしたものの、暮らしなど4分野での国民とのねじれは深刻になるばかりです。アメリカでGM城下町のデトロイト市が産業空洞化による財政破綻した事実は他人事ではありません。百年前の7月30日、大島公六団地で搾乳業を営んでいたアララギ派の歌人伊藤左千夫が逝去しました。彼はその晩年に当時の政治を辛らつに皮肉った歌を残しています。「民を富ます事思はぬ人々が 国守るちぶさかしらるを説く」 都議選に続いて参院選での共産党の躍進に快哉を叫ぶとともに、議案提案権を得た議員団が4分野での建設的な対案の公約実現のために奮闘することが期待されます。今こそ、国会での多数派による悪政に立ち向かう国民の多数派を結集する大業に、全力を尽くしていくことが求められています。

「歌舞伎と江東（鶴屋南北）」

国真画「七代目団十郎」



概説

江東の歴史

(23)

380余年の歴史をもつ歌舞伎の役者の中で、1754(宝暦4)年に4代目になった市川団十郎は、「景清」や「原伝授手習鑑」の松王丸などを演じて名優とたたえられました。島田町(木場2丁目)に住み、晩年は自宅で「修行講」という演技研究会をひらいて、5代目団十郎、初代中村仲蔵、市川八百蔵などの門弟を集め「木場の親玉」とよばれました。

7代目団十郎も同じ町に住んで、「暫」「助六」を演じ、歌舞伎十八番を制定。「東海道四谷怪談」初演で伊右衛門を演じました。1842(天保13)年、水野老中の天保改革で「江戸十里四方追放」となり、赦免で江戸に帰ったのは8年後のことでした。

深川は数多くの歌舞伎の舞台となり恋多き代表作は並木五瓶の「五大も緋(こいのふうじめ)」です。最も多く深川を舞台にしたのは、お岩ゆかりの岩井橋東詰辺りの火葬場の砂村隠堀など「四谷怪談」を書いた四世鶴屋南北でした。

1755(宝暦5)年、日本橋生まれの南北は22歳から芝居の世界に入り、57歳で鶴屋南北を名のります。黒船(牡丹1丁目)に住み、怪談劇だけでなく120本の脚本と20数巻の小説を残しています。1829(文政12)年11月27日、黒船稲荷境内の家で亡くなり、葬式には歌舞伎のスターやファンが詰めかけ、牡丹から墓のある押上の春慶寺まで行列がつづいたほどでした。命日には南北忌が鶴屋南北研究会によっておこなわれました。

「南北のおくつきどころ 石踏(つわ)の花」 ~ (注)おくつき = 奥津城(墓)~

と詠んだ近代の宇野信夫も深川を舞台に「恋渉(わたる)闇深川」を書きました。木場の材木問屋の場で幕があき、主人公清七がお縄になり、深川八幡の祭囃子と神輿をもむ声をバックに幕切となります。

江東区の参院選(東京選挙区)の結果

Table with election results for the Tokyo District, comparing candidates and their vote counts/rates for the current and previous elections.

「さよなら原発・江東」の呼びかけ人でもある宇都宮健児弁護士がマイクを握り「福



また、あなたはこの政党を支持しますか?」

「あなたはこの政党を支持しますか?」

島原発事故で被災者15万人が先の見えない状況で暮らし、事故原因もつかめていない中で、再稼働や海外輸出して良いのだろうか」と歩行者に語りかけ「地震国で再び事故が起これば日本は立ち行かなくなる。再稼働はやめて、新たな原発はつくらず、原発ゼロにしてゆくと訴えました。

さよなら原発・江東 星に原発ゼロの願いを!七夕宣伝 7月7日17時30分より「さよなら原発・江東」が亀戸駅で七夕宣伝を行い、40人が参加しました。

日本共産党が大躍進! 各マスコミも報道! 『共産党17議席の激震』



四つの議席を主要六党そろい踏みの有六人で争う大激戦の中、みなさんのお力で勝利することができました。選挙後、あるマスコミの記者が「激戦江東での勝利もすごいけど、第三党、17議席は激震」と語っていました。

「もう選挙なんか行きたくない」「維新がこけて、もう面白くない」などと言った声に対して、「景気とくらしを良くしたい」「脱原発の日本にしたい」「憲法を守り生かす日本に」の願い託せるのは「日本共産党のあせ上だ」と政治的対決を鮮明にしたことと、都議団として

あせ上 三和子

- 行事日程
8月2日(金) 江東原水禁大会代表団結団式
8月5日(月) 江東上映会『世界一すてきな僕たち私たちに』
8月24日(土) 25日(日) 江東文化センターホール
8月24日(土) 25日(日) 青年学習会館 佐野市秋山学寮